「ラインズドリル」の学習の進め方

ラインズドリルは、大学生・短期大学生・専門学校生が5教科(国語・数学・英語・理科・社会)の 基礎学力を学び直すために開発されたeラーニング教材です。 学習者それぞれの学習理解に応じて効率よく進めることができます。



(ボイント

◆直角三角形の直角をはさむ 2 辺の長さを 斜辺の長さを c とするとき

 $a^2+b^2=c^2$ が成り立つ。

ドリルはステップごとに出題されるため、苦手分野に的を絞って学習できます。 また、苦手分野でも学習しやすいように、ヒントや学習のポイントを見ながら進めることができます。 PC 位 / 組合せ・確率 80点 **第20日前**721-9日にR4 ドリル С жиля 00:15:21 ドリル © HANNE 00:15:21 画面 🍟 実力診断テスト結果 🌟 ドリル前国正音数 **1** 200 問題 5 ***** erst 30%に、ハABCを発行PQの方向にそのしたたけで19%のから上手が多手のDEFとくる。 このとき、F「ここしい時間にどれか、正しい空火を下から感びたさい。 20Kで、ハムBCを矢でPQの方向にそのしただすで詳細でき このとき、FFととしい物分はとれた、三しい答えを下から描述な 1. いろいろな単位 2. 単位あたりの大きさ ***** FUREALDS FEOF1> 2. × 0 3. 百分寧 ***** FURRALDS PRO#425 ****** FURELLOS 78041>F 4.平均值·統計·調査 +Z31-2-のいすおまた「干行おま 5. 組み合わせ、確率 × #±10 × 0±75 ▲ステップ選択画面▼ ▲ドリル画面▼ ▲ドリル(ヒント表示)画面▼ 問題 問題 マオ 次の ______ をクリックして, あてはまる ものを選びなさい。 次の _____ をクリックして、あてはまる ものを選びなさい。 ドリル学習 直角三角形の 2 辺の長さがわかっている とき、 の定理を使うと残りの 直角三角形の 2 辺の長さがわかっている とき、_____の定理を使うと残りの 学習するステップを選択してください。 辺の長さが求められる。 下の直角三角形で、この定理より式をつく 辺の長さが求められる。 下の直角三角形で、この定理より式をつく 🍲 実力診断テスト結果 ★ ドリル前回正答数 ると ると となり、これより x の値は _____ である ると となり、これより x の値は _____ である とわかる。 図形の基本 平行、垂直、展開図、平面図、空間図形(立体図 形)を学びます。 とわかる。 ***** 13 12 面積 - 10 -面積の求め方を学びます - 10 . 👾 ****

Step 4. 学習の結果は、

合同・相似

体積 糖の求め方を学びます

トップ画面の学習履歴から、教科ごとの学習結果をレーダーチャートで確認できます。 また、クリアしていない分野は推奨ステップが表示され、履歴画面から学習を進めることもできます。

から確認できます。

ヒント (ポイント)



